

## 日本環境効率フォーラム 設立趣意書

わが国では、ファクターや環境効率を企業内の環境管理指標として用いる企業の動きが年々顕著になっています。さらに環境報告書・ホームページなどに掲載して社外とのコミュニケーションツールとして積極的に活用する企業も増えてきています。環境効率の概念は少しずつ浸透してきているとは思われますが、実際に活用しているのはごく一部の企業にとどまっています。昨今の環境効率に対する関心の高まりを考慮すると、環境効率の重要性を再認識し、主体的・積極的かつ戦略的な取組みを行っていく必要があります。

当協会が実施してきました調査研究では、諸企業、学識者等の参加を得て、環境効率の普及と実用化を見込み議論を重ねてきました。環境効率の概念はおよそ確立されてきたと考えられますが、国内外の機関、企業などにおいて様々な試行がなされている段階であり、普及と実用化のための素地が企業間に十分成熟したとはいえません。環境効率への対応が消極的であれば、一般への普及も望めません。環境効率を社会に浸透させていくために、今まで培われてきた成果を集約し、引き続き課題に取り組む必要があります。このため環境効率の普及と拡大を目指す先進企業が結集してフォーラムを設立しようとするものです。

### 【目的】

- (1) 環境効率の国内外の動向を踏まえ、企業及びその他関心を持つ方々で、環境効率の普及と発展に関する検討及び調査・研究を行い、情報交換・情報提供の場を設ける。
- (2) わが国のみならず世界に対して、環境効率への日本の取組みを積極的に情報発信していく。従来、各自行ってきた取組みを密接な連携をもって推進できるよう、実施企業等が一同に会し、情報発信基地としての役割を担う。

### 【活動】

上記目的を達成するために、環境効率フォーラムは以下の活動を行います。

#### 1) 調査研究活動

環境効率手法の活用、改善、発展等の検討

海外関係機関との交流活動

#### 2) 普及啓発活動

環境効率手法の普及活動

環境効率向上の取組みに関わる情報発信

セミナーの実施

#### 3) フォーラム会員相互の交流

### 【経費等】

研究会経費等当面の運営経費は経済産業省の受託費によって行い、初年度は会費無料とする予定です。次年度以降は運営状況を踏まえて会費をいただく予定です。

事務局は(社)産業環境管理協会に置きます。